



りゅう じん けい すけ
龍 神 啓 介



つ し そう せい
津市創生

デジタル技術を活用したまちづくりの予定は

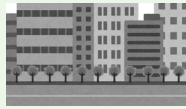
問 各地でスマートシティを推進する動きが広がっている。津市は現状、これらに関する施策について何か取り組んでいるのか。

また、今後、企業、官公庁、スポンサーなどが加入している官民連携プラットフォームなどに加入し、地域課題に対しどのように解決していくかをマッチングする手法として、本格的に取り組む予定はあるか。

国・県等の情報を収集し研究していく

答 デジタル技術を活用したまちづくり、いわゆるスマートシティについては、国の方針に基づき、市役所内や行政サービス等の変革である自治体DXの推進をしているところであり、津市というエリアの地域社会のDXについては、今後、国や県、他市町の動向や取り組みを情報収集し、津市として研究していく。

また、官民連携プラットフォームについても、どのような形で津市が踏み出していくかを調査し、しっかり取り組んでいきたい。



●その他の質疑・質問●

- 自治体DX推進事業の詳細について
- 水泳指導業務委託事業の詳細について
- 市内大学との連携について
- 災害現場における情報共有体制について
- 障害者手帳のデジタル化による利便性向上について
- 幼児教育・保育の環境整備について



▲スマートシティ官民連携プラットフォームの利用の検討を



かわ ぐち かず お
川 口 和 雄



しん わ かい
津 和 会

「津市役所の闇」を読んだ前業市長の感想は

問 前業市長は元相生町自治会長との関係について報道陣から聞かれ「千人ぐらいいる中の一人で特に印象はない」と説明していたが、単行本には元自治会長との深い関係が次々と記載されているが、事実なのか。

また、事実無根であれば抗議し、市民の皆さまに疑惑を晴らすべきではないのか。

記載されていることは必ずしも事実ではない

答 当該単行本については、一個人が表現の自由の下で、一個人の主張として発せられたものと受け止めており、記載された内容について、何かアクションを起こすことは考えていない。

しかし、このように記載されてしまったことについては、自身の不完全さ、適切でなかった言動、過去における行動があり、津市役所という組織の中で不適切な事柄があったことについては、市長として大変申し訳なく思っている。記載されていることが必ずしも事実でなかったり、適切な表現でなかったりということを申す機会を与えていただいたものと受け止め、今後しっかり市政を推進していく。

●その他の質疑・質問●

- 単行本「津市役所の闇」に関して
 - 前業市長は「津市役所の闇」の単行本を読んだのか
- 多面的機能支払交付金の実施に関する事項について



▲「津市役所の闇」